常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用 1、210 編集部 1、269

憩いの…… 殿堂…… （女中入用） 旅館 翠月 平市新田町 電332

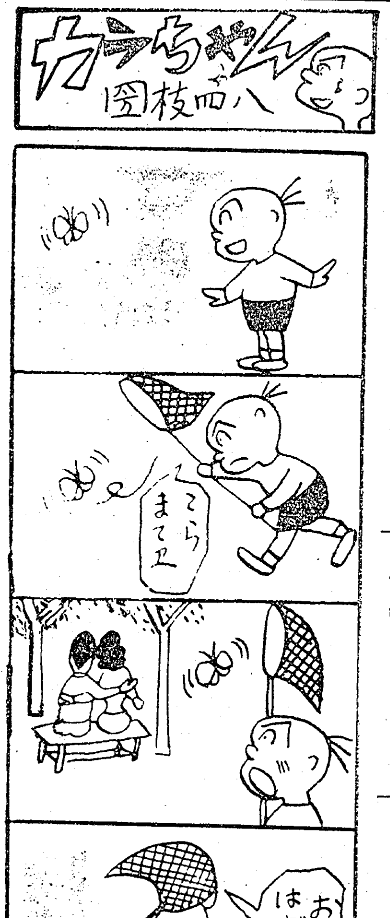
軌道に乗った公営バス運行計画
事務組合設立を申請へ
12日に五市の首脳者会議

市民の関心を集めていた五市共同の公営バス運行計画は、去る七日の臨時市議会で正式に参加を決議した勿来市を最後に五市が全部一部事務組合設立を承認したので、五市当局では来る十二日平市に五市の市長及び議長が集りバス事業の推進母体となる事務組合の発足と今後の運動方針などを協議することになつた。同首脳会議では主に事務組合設立の許可申請とバス事業の規模などについて話合いを行うものとみられているが、運行計画やその規模については平市案を中心に再三討議を進めてゞいるので今後は一日も早く知事の認可を獲得して事務組合を正式に発足させ、運輸省関係当局との本格的な接渉に持ち込む意向のようだが、地元には既に日本有数のバス会社である常磐交通が控えているだけに前途はなお多難を極めるものとみられている。

石炭盗掘を摘発
モグリ坑口二カ所発見

五月に入つても夏枯れを知らぬ石炭景気でウケに入つている常磐炭田では盗炭が続出している、このため平石炭支局では監視の網をはつていたが、赤井地区に悪質なムジナ掘りのある噂をききこみ七日現場を急襲、坑口二カ所を発見したが石炭ドロボウは風をくらつて逃走するなど最近の盗掘手口はますます巧みよう化しており対策に頭を悩している。

夏相場の四月に入つても昨年の十二月よりも多い三十四万トンを発送するという石炭ブームに常磐炭田一帯には悪質な盗炭、大がかりな盗掘が発生しているこのため平石炭支局では警察署と協力して勿来地区、赤井地区小川地区などの一斉摘発を行つていたが、最近またまた赤井常住地区品川赤井炭砿区内に盗炭があることを探知、さる四日には地元駐在所が現場を襲つたが盗掘現場を確認しただけにとどまつた、石炭支局でも七日には同地区一帯を調査したが、盗掘現場二カ所と最近坑口を埋めたばかりの現場三カ所を発見したただけでいずれも盗掘者は逃げてしまい、手口も現場から離れたところに見張りをおき摘発者が乗り込むと同時に合図して逃走するなど手口も巧みよう大胆になり石炭ブームとともに石炭ドロボウはますますはびこり出している、このため局では地元民の協力を要望する一方盗掘者には厳罰をもつて望むことになつた。



モウカサメ漁へ転換
県海獣組合で

県海獣漁協組（組合長馬上増次郎氏＝加盟十五業者）ではさきにアメリカで調印されたオツトセイ資源保護のため日、米、ソ、加の四カ国協定によつてオツトセイやイルカを捕獲することができなくなつたのでこのほど解散、新たに同名組合を結成してモウカサメ漁業に転換することになつた。

同組合は北日本海豚漁協組（岩手県）に所属し大正の初めから樺太を中心とした北海でオツトセイを獲つていたが、戦後禁止され、さらにこんどの調印で三十二年度から六年間は捕獲することができないことになつたため、三陸沖を中心としたモウカサメ漁への転換に活路を開く。

桑の霜害擴まる
関係者ら対策を要望

石城地方凍霜対策本部では四日以後の被害が増々多くなるばかりでこのままの状態が続けば桑園は全滅になりかねないので近く県当局へ陳情することになつた。

内容は「石城地方の去る五月四日の凍霜害は誠に甚大であり特に阿武隈山系並に夏井川鮫川の両流域の地帯は昭和二十六年同様の凍霜害を蒙り桑園に於ては全滅の状態であります。依つて今後の農家の救済対策として救農全般に渉り格別の御配慮賜り石城地方凍霜対策本部の総合の決議に依つて陳情致します。」

大野農協で講演会 四倉町大野農協、同公民館共催で十四日午後一時から同公民館に地元民ら約六十名が参加して講演会を開く。同日の講師は内原日本国民高校長加藤完治氏を招いて「農民と団結」について講演をする。

都市顔負けの近代施設
放送通話も自在
夏井農協 あす待望の竣工式

平市夏井農業協同組合では新農村建設計画の一環として本年一月から同地区に農事有線放送設備を行つていたが、このほど東北一を誇る設備が立派に完成、十日午前十時から夏井公民館で竣工式を挙行することになり、部落民はわが家に備えつけられた真新しい受話機やスピーカーを眺めて胸をおどらせている。

大事件発生には
非常ベルで全村へ

この有線放送は夏井地区六部落（山崎、菅波、荒田目、上大越、下大越、藤間）と夏井農業協同組合（組合長稲葉要氏）で平市が新農村建設特別地域に指定されたことから、農事有線放送計画を樹てて昨年暮神奈川県伊勢原成瀬農協の設備を視察、本年一月に総工費三百二十一万五千円（国庫補助百三十五万六千円、加入者一戸当り五千五百円負担）で着工、四月十四日にテストを開始して完成をみたものである。現在は四百八十六戸のうち三百五十六戸が加入農家でスピーカー、テレホンを設備して放送室三坪に設けられた放送設備と増幅器、交換台から二里四方の同地区に電波が流れている。

この放送は各農家間の通話が自由に出来、組合とは常に密接な連絡がとられ、また火災や事件の発生なども全部落民に知らすことができるなど家にいながら用事が足せるという文化農村である。毎日の放送は朝五時二十分のニュース、ラジオ番組から始まり、アナウンサーの農協参事大谷武雄氏の農事放送（霜害注意、種籾消毒法、苗代管理、村内ニュースなど）を適時折込んで夜九時十分のラジオ〝農家の夕べ〟で終ることになつている。

一方村内電話は二名の交換嬢を配置して午前五時から午後九時までは一時間のうち二十分を通話使用時間にあて、夜中は自由に通話ができる。また火災、盗難事件など非常の場合は非常ベルで放送を中止、敏速な措置がとれる。この設備の完成により夏井地区は経済、文化、教養、治安ともあらゆる面が向上することになつている。

白岩が勝つ
大野球技大会

四倉町大野地区青年会（会長高木利弘氏）では去る五日午前八時から大野中校々庭で大野支所長長谷川良雄氏杯（野球）同公民館長三吉教順氏杯（排球）の部落対抗球技大会を盛大に催し野球、排球共に白岩部落が優勝した。戦績は次の通り。

▽野球（決勝）
白岩 5－4 表玉山
▽排球（決勝）
白岩 2－1 駒込

五名を逮捕
常磐暴力狩り

常磐署では四日から暴力団狩を行つていたが七日までに同市湯本町笠井窃切前科一犯採炭夫太田康弘(三三)同三函前科一犯採炭夫小林定雄(三四)同市生れ住所不定とび職傷害前科五犯久保良雄(三四)同吹谷無職阿部功(三〇)同少年(一九)の五名を逮捕した。

太田は四月三十日某ダンスホールで日本刀を持つていたもの。小林は十五日夜十時ごろ同市三函地内路上で千葉県新生町漁夫岩崎良雄さん(三八)に因縁をつけて殴りつけたもの。久保は十三日吹谷地内の人妻に刃物をつきつけて暴行しようとした。阿部と少年は七日夜同西郷地内で刃渡三十一センチの短刀を持つていたもの。

法人協平支部の総会

平税務署管内法人協会平支部では十六日午後二時から平商議所会議室で総会を開き、三十一年度収支決算、三十二年度収支予算について審議する。

一流モデル参加
公会堂で夏着ショー

大黒屋主催「夏のファッション・ショー」は十二日平市公会堂で華やかに開催、市内七つの和洋裁学院よりぬきの美人三十五名が所属学院のニューモードを披露するほか東京の一流モデル五名が参加、舞台一ぱいに美のショーをくり広げる。なお当日は氷山美代子バレー団が特別出演することになつている。

銘菓 [illegible] 平凡

ライスキング観迎会

平市ではライス・キング国府田敬三郎翁の観迎講演会を十一日午前十時から公会堂日本間で開くが、席上一九五七年度ミスユニバース福島県代表に選ばれた坂井美智子さんが翁に花束を贈呈することになつた。

大野農協の新しい役員

四倉町大野農協ではこの程第九回通常総会を開き役員を次の通り決めた。

▽理事、粟野菊松、佐藤梅平、宍戸一、木村武夫、西山昇、高木操、高木安之助、草野一、吉田正直、吉田四郎、鈴木文夫。

▽監事、鈴木栄一、安田正男、吉田米。

浄実院 葬送の際は御繁忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御厚情洵に有難く厚く御礼申上げます 実は一々拝趨の上御礼申上ぐべきところ略儀ながら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年五月九日
平市一丁目二十六番地
喪主 明智一郎
親戚 明智三郎
吉田由三郎
外一同
合名会社 仙台屋呉服店

生きたさかなが見たかったら
朝の十時ごろ魚の売場にいらつしゃればイシダイ、マコ、フグなどがピンピン生きています。小名浜の大しき網（定置網）から直送されているのです。
〇イシダイ百匁五五円－七〇円
〇マコ 〃 五〇円－六〇円
〇新巻ます（あま塩）一〇五円
金曜サービス干し小女子三二円
藤越 小名浜 平市

看護婦 家政婦 の御用命は：電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所
派出多忙＝看護婦・家政婦＝募集

十日から愛鳥週間
▽小鳥の御相談をよろこんで致します 遠慮なくお申付け下さいませ
和洋鳥。飼料。器具一般
小鳥と釣具店 飯土井小鳥店 平市銀座通り 電二二四九

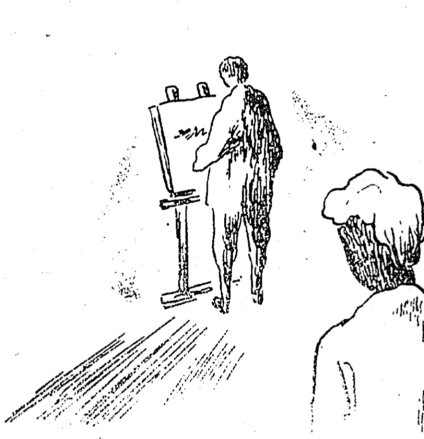
女子店員 女子事務員 募集
高校卒の方履歴書持参の上御来店下さい
洋装生地 マルエ 平市三丁目 電二〇三

バード・ウィーク
小鳥は平和のシンボル
小鳥を愛し小鳥を飼育する事こそ生活の潤を増し文御子様方の情操教育の最も近道かと存じます。当店は責任をモツトーに親しく皆様の御相談に応じております。小鳥の御用命は是非橋本小鳥店へ
諸鳥全般 飼料各種 用器一式 橋本小鳥店本店 平市公会堂前 電二〇一三
三幸デパート小鳥部 電一三二七

笛の詩　64

絵と文　谷田部風太郎

たそがれの章　16



いつかの夜。キャンバスに向つて、何も描かずに一夜を過したことがある。いくら呼び戻そうとしても、どうしても瞼に浮んで来なかつた美佐子の過去の面影を、あの時は、とうとう描くことが出来なかつた啓介である。

その、過去の美佐子を、今、啓介ははつきりと思い浮べた。どうしてもピントの合わなかつた映像が、まざ〳〵と啓介の眼の中に写し出されたのである。

啓介は、わけもなく吹き鳴らして居たフリュートを投げ出して、素速く三脚を立てて、絵の具箱を開いた。はずみを喰つて絵の具箱が転がり、大小のチューブが音をたてて散乱したが、啓介はそれには眼もくれなかつた。八号のキャンバスの上を、コンテイをつまんだ指先が、おどる様に走り出した。異様に光る眼の色が指先を追つて行く。うすいコバルトの下ぬりをしてあつた上に、しつとりと、しめつた眼が、コンテイの下に浮び上つて来た。

（おい。俺は、俺はいまこそ、美しいものを描いて居るんだ。美しいものだ。今まで探し求めて来た、美しいものなのだ。）

啓介は、そう心に叫んだ。そして、何かしら、自分の未知の世界をのぞこうとして居る、小さなざわめきが押しよせて来るのであつた。

夕焼が、窓からさしこんでキャンバスに溶けた。画面のリズムがぐら〳〵と崩れそうなスペクトルを感じたが、過去の美佐子の面影が、休みなく動くコンテイのあとにすこしずつ描かれて行つた。

「誰だ！。」

廊下側のふすまを開く音に、啓介はふりむきもせずに、どなつた。

「わたくし……。」

その声は美佐子であつた。美佐子は、啓介の背中ごしに、描いて居る絵を見つめた。

「帰りたまえ。ここは、君の来る処じやないんだ。」

「どうしてでしょう。どなたかおいでになる処なんですの？」

「誰も来なくたつていい。誰も来るな」

啓介は、自分に云いきかせる様にそう云つて、手は、ブラシをにぎつてキャンバスの、コンテイの線の上を走らせて居た。

「今、栄子さんにお会いして来ましたの。美しくつて、とても優しい方ね。……。」

「君は、今まで一度だつて、僕が絵を描いて居る時　じやました事はなかつたはづだ。」

「今日はお邪魔しますわ。あなたがどんなに御迷惑でも……。私、そんな絵、嫌いですわ。あなたは今になつて、何故そんなものをお描きになるんです。…いいえ、私には良くわかりますわ。あなたの絵も、あなたのお心も、何も彼も……。」

啓介は、いきなり美佐子の方へふり向きざま、手にして居たブラシを、敷居ぎわに坐つて居る美佐子の顔めがけて投げつけた弧を描いてスツと飛んだブラシは、美佐子の頬を打つてから、ぽとりと畳の上に落ちた。

（つづく）

減らぬ保護世帯
神武景氣も素通り

石城福祉事務所では八日管内町村の三十一年度生活保護受給者の支給高を発表した。それによると生活、教育、医療費保護などの支出は総額で二千八百二十万二千七百十三円となり、一昨年と比べ二百十九万百二十二円が減少しているが、受給者の大半をしめる生活保護では一昨年の二千二百八十二万四千円より二十一万五千六百三十三円、また住宅費も七十五万九千四百六十九円と比べ五万七百八十四円が増えており、神武景気が謳歌されても実際にはボーダーラインすれすれの階級には空廻りして素通りしているのが現状で、一昨年の不況のドン底当時と比べ横バイしている。なお住宅支給は同所で一時支給したものでこれに県の住宅基金から支給されている支給額は約二千五百万にのぼつている支給額は次の通り（カツコ内は三十年度分単位円）

▽生活保護二千三百四万五千八十六円（二千二百八十二万四千九百五十四万）▽住宅保護八十一万二百五十三円（七十五万九千四百六十九円）▽生業扶助一万三千円（五千七百五十円）▽葬祭扶助八万七千四百三十六万円（十三万五千八百五十円）▽医療保護五十一万九千二百九円（五十八万五千十六円）▽出産費四万二千二百四十円（四万八千四百十八円）▽計二千八百二十万二千七百十三円（二千七百十八万三千五百九十一円）

お酒　一良久　平市五丁目電三三八

列車内で置引

岩手県釜石市新浜町二丁目水産加工業河口寅松さんは七日上野発二十二時十五分の汽車に乗り羽鳥ー平間で網棚に置いたボストンバツク（六千八百円相当）を盗まれたと平鉄道公安室に届出た。

馬場部落で農事研修会

平市高久字馬場部落（七十五戸）では十五日公民館で研修会を開くことになつた。同部落は昨年農業改良普及モデル地区に指定されて五カ年計画による農業経営と生活改善に大きな実績をあげつつあり今月中には生活改善グループを結成する。当日は◇本田の施肥◇麦類病害虫防除◇保存食の存し方◇蔬菜の定植管理について研究する

ヨーグルト製造
内郷市で六月から始る

内郷市では昨年四月に同市御厩地内に市営牛乳処理所を建設、好成績をおさめているがこんどは六月からヨーグルト製造を始めることになつた。同処理所の建物は二十一坪の木造モルタルであるが、内部には受乳タンク、ろ過機、予熱機などの一切の設備を持つている発足当時は試験的に一千本ほど製造して販売を始めたが市価より安いことやすぐ近所に東北一をほこる労災病院や共立病院があることなどから需要が多く現在では一日三千六百本さばいている。

これに気をよくした同市では病院の要望などもあるので六月からヨーグルトの製造を始める事になつたもので、近く仙台市山谷乳酸菌研究所から最新式の恒温機一台が到着することになつている。なおヨーグルトは現在百CC入り十五円で販売されているが、市では六十CC入りを十円で販売するという。すでに附近の病院からは注文が殺到している。

日専連の全国大会

日本専門店連盟全国大会は九日から十一日まで仙台市で開催されるが、十一日の郷土民芸市内大行進に平市から南白土青年会のじゃんがら念仏（一行十六名）が出場することになり十日出発する。また平専門店会から会員約八十名が参加する。

被害を最小限に
桑の霜害に注意書

石城蚕業指導所では霜害後の前後措置につき、被害を最小限に食止める様左のような注意を出した。

▽被害の軽微なもの軟葉の周辺のみ被害を受け大部分の新芽の生長点に異常のないものはそのままにする。小枝を基部より伐採する。

▽被がいの中位のもの新芽の生長点が被害をうけないもの二割以上あるもの被害八割未満については枝条の長さ三分の一程度のしよう端伐採を行う。但し先にしよう突伐採を実施してある桑園については行わない。上半部の被害が軽微で下半部が被害多い場合は基部にする。反当八〇〇匁位の硫酸マンガンを施用する。新芽の生長点が八割以上被害を受けたものについては枝条の休眠芽を残して一尺内外の高さに全条を伐採し夏秋蚕用に変更する。

▽速効性肥料の施用被害後春蚕用桑園とするものに対しては被害後五日以内に反当五貫位の石灰窒素又は硫安を水肥として施用する。被害激甚のため夏秋蚕用にして未だ春肥を施用しなかつたものに対しては被害後成るべく早く春肥を施用する。

▽がい虫駆除　被害のため夏秋蚕用に変更した桑園に対してはその再発芽前に石灰窒素二〇％液及びBHC除虫菊乳剤四〇〇倍液をさん布して介殻虫及び姫象虫を駆除する。

▽桑苗圃に対する処置、代出苗採木苗にして被害後再発芽のしたものは新芽二、三寸に伸びた時撚芽し不用の芽を掻き取る。改良しゆ木取にして被害後枝条より再発芽をしたものは第一回の土寄せの際撚芽する。

ラジオ　月賦　三幸電気部　平三電506

五市議長会　12日平市で

石城五市議長会議は十二日午前十時から平市役所議員控室で開く。

磐城臨時市会

磐城市では十日午前十時から税法改正に伴う市税について、競輪事業につき臨時市会を開く。

社会福祉大会の準備会

石城福祉事務所では九日午前十一時から石城財務事務所に各福祉事務所長を招き、十一、二日常磐市で開く県下社会福祉事業大会の打合せ会を開く。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇〇　子供の時間
六、三〇　一丁目一番地
六、四五　川柳コント
七、一五　録音ニュース
七、三〇　即興劇場
八、〇〇　民謡をどうぞ
八、三〇　天晴れ風来坊
九、一五　緑の風
一〇、一五　時の動き
一〇、三五　吾妻八景

◆ラジオ福島
六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　永遠に答えず
六、五〇　音楽の小箱
七、一〇　録音ニュース
七、一五　うたうダイハツ
七、三〇　SS歌のトランプ
八、〇〇　民謡うたの旅
八、三〇　サロンパスの浪曲
九、〇〇　平凡アワー
九、三〇　甚兵衛アワー
一〇、〇〇　名作アルバム
一〇、一五　右門捕物帳
一一、〇五　時事解説
一一、一〇　ラジオ演芸欄

大木屋の銘菓　水石山　平市南町　電一六〇九

今晩の映画

▼平文化ニュース　十日マデ
ニュース
銀座のしいのみ
電気と火事
青の誕生（天然色）
ねづみの大砲

▼東映劇場　十四日マデ
七、一五　角兵衛獅子
八、四〇　隼人族の叛乱

▼世界館　十四日マデ
七、四九　狙われた土曜日
八、二八　残月講道館

▼平館　十四日マデ
七、〇〇　男の牙
八、三〇　女豹とならず者

▼民劇　十四日マデ
六、五〇　群盗の宿
八、一五　女狙撃兵 マリユートカ

▼ひかり座　十三日マデ
六、四五　裏切りの街角
八、四〇　捨身の一撃

▼聚楽館　十三日マデ
六、四〇　やさしく愛して
八、三五　友情ある説得

特選　牛・豚・肉
（福島ハム製品）
ハム・ベーコン・ソーセージ
の御用命は
電1726
イチバンナチム
★迅速配達の店★
広越肉店　平市田町10

雪印　アイスクリーム
三色アイスクリーム
チョコレート　パイ

▷卸扱店◁

磐城市	松田屋	常磐市	小松屋
内郷市	マルサ	平市	マルサ
好間村	菅原商店	四倉町	日本屋
四倉町	三好堂	久の浜町	梅月堂
富岡町	梅月堂	浪江町	門島商店

マルサ
平市平和通り　電1321

新築開店

このたび玉山鉱泉藤屋旅館支店として平安橋さきに旅館「静山荘」を開店いたしました
何卒お引立の程お願い申上げます

○ 優雅美麗な和洋間
○ 閑静駅に近く至便
○ 一日中風呂あり

旅館　静山荘
平市旧城跡32　電2（平安橋さき）

夏の味覚
生ビール
大　二三〇円
中　一二〇円
小　八〇円
夜間営業致して居ります
大衆食堂　さかえ
平駅前　電九八八